

週 報

1991年12月1日 降誕前第4主日
待降節・アドベント（社会事業奨励日）
巻 12 35号

1991年度教会主題

「神の国は私たちの間にある」

聖句 フェリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。

ルカによる福音書 17章20節～21節

- 目標
1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
 2. 新会堂を献げ、共に宣教に励む。

日本キリスト教団

横浜港南台教会

〒233 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29
電話 045-833-5323、045-833-6616
振替 横浜 9-13994

牧 師 秋 吉 隆 雄

一集会状況一

	男	女	計
主日礼拝11/24	16	60	76
教会学校11/24	9	22	31
成人科11/24	1	5	6
野村港南台集会11/27	1	6	7

一牧師室から一

国連平和維持活動（PKO）協力法案が衆議院の特別委員会で強行採決された。PKO法案は①憲法との関係が整理されていない。②PKOの指揮権と活動範囲に対する認識が国連と日本政府では異なる。③自衛隊の海外派遣という重大事を国会の事後承認で済ます。この三つの問題がある。「初めに海外派兵ありき」から出発したとしか思えない。経済力に見合う人的「国際貢献」が要請されたこともあったろう。しかし、その「国際」は欧米であって、決してア

ジアではない。

預言者ゼカリヤは、軍馬にまたがって堂々の凱行進をする幾多の將軍達を見た。しかし、民衆の生活は、誰が將軍になろうとも変わらず悲惨であった。その中から「見よ、あなたの王が来る。高ぶることなく、ろばに乗って来る、雌ろばの子であるろばに乗って。」その彼によって「エフライムから戦車を、エルサレムから軍馬を絶つ。戦いの弓は絶たれ、諸国の民に平和が告げられる。」と神が立てる新しい王を預言した。これは絶望の中から信仰において渴望した望みであろう。

イエス・キリストは、このゼカリヤの預言の成就として、ろばの子に乗ってエルサレムに入城された。軍馬（力）ではなく、ろば（奉仕）の絶対平和を表わされた。イエス・キリストの平和は、架空の夢ではない。戦争が地球破壊をもたらす今日、最も説得力のある平和である。私はひたすらそう信じる。